

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		重点評価項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
G 建築物の環境品質・性能		W	G	S						2.6
Q-1 室内環境							0.40			3.0
1 音環境						1.8	0.15	2.3	1.00	2.2
1.1 騒音	1.1 騒音					1.0	0.40	1.0	0.29	
	1 暗騒音レベル					1.0	1.00	1.0	1.00	
	2 設備騒音対策						-		-	
	1.2 遮音				AW+PWでT-2以上相当の建具を使用している。	3.0	0.40	3.6	0.50	
	1 開口部遮音性能					3.0	1.00	5.0	0.30	
	2 界壁遮音性能						-	3.0	0.30	
	3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						-	3.0	0.20	
	4 界床遮音性能(重量衝撃源)						-	3.0	0.20	
	1.3 吸音					1.0	0.20	1.0	0.21	
	2 温熱環境					1.0	0.35	3.8	1.00	3.3
2.1 室温制御	2.1 室温制御					1.0	1.00	3.8	1.00	
	1 室温設定					-	-	3.0	0.60	
	2 負荷変動・過熱制御性						-		-	
	3 外皮性能	W			日本住宅性能評定基準の省エネルギー対策等級4を満たしている	1.0	1.00	5.0	0.40	
	4 ゾーン別制御性						-		-	
	5 温度・湿度制御						-		-	
	6 個別制御						-		-	
	7 時断外空断に対する配慮						-		-	
	8 監視システム						-		-	
	2.2 湿度制御					-	-	-	-	
	2.3 空調方式					-	-	-	-	
3 光・視環境						2.4	0.25	3.5	1.00	3.3
3.1 昼光利用	3.1 昼光利用					4.2	0.30	4.0	0.50	
	1 昼光率				開口部を大きくし、昼光を確保している。	5.0	0.60	5.0	0.50	
	2 方位別開口						-	3.0	0.30	
	3 昼光利用設備	W				3.0	0.40	3.0	0.20	
	3.2 グレア対策					1.0	0.30	3.0	0.50	
	1 遮光器具のグレア						-		-	
	2 昼光制御	W				1.0	1.00	3.0	1.00	
	3.3 照度					1.0	0.15	-	-	
	1 照度					1.0	1.00	-	-	
	2 照度測定値						-		-	
	3.4 照明制御					3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境						2.6	0.25	2.7	1.00	2.7
4.1 発生源対策	4.1 発生源対策					3.0	0.60	3.0	0.63	
	1 化学物質汚染					3.0	1.00	3.0	1.00	
	2 化学物質対策						-		-	
	3 デコ・カビ等						-		-	
	4 レジオネラ対策						-		-	
	4.2 換気					2.0	0.40	2.3	0.38	
	1 換気量					3.0	0.50	3.0	0.33	
	2 自然換気性能						-	3.0	0.33	
	3 取り入れ外気への配慮					1.0	0.50	1.0	0.33	
	4 給気制御						-		-	
4.3 運用管理	4.3 運用管理						-		-	
	1 CO ₂ の監視						-		-	
	2 喫煙の制御						-		-	
Q-2 サービス性能						-	0.30	-	-	3.0
1 機能性						2.2	0.40	3.2	1.00	3.0
1.1 機能性・使いやすさ	1.1 機能性・使いやすさ					3.0	0.60	4.0	0.60	
	1 広さ・収納性				各住戸に100Mbpsの光ファイバー回線を整備している。		-		-	
	2 高度情報通信設備対応						-	4.0	1.00	
	3 バリアフリー計画					3.0	1.00		-	
	1.2 心理性・快適性					1.0	0.40	2.0	0.40	
	1 広さ感・景観						-	3.0	0.50	
	2 リフレッシュスペース						-		-	
	3 内装計画					1.0	1.00	1.0	0.50	
	2 耐用性・信頼性					2.8	0.31	-	-	2.8
	2.1 耐震・免震					3.0	0.48		-	
2.2 部品・部材の耐用年数	2.1 耐震性					3.0	0.80		-	
	2 免震・制振性能					3.0	0.20		-	
	2.2 部品・部材の耐用年数					2.8	0.33		-	
	1 外壁仕上げ材の補修必要間隔	W			耐用年数25年以上の仕上材を使用している。	4.0	0.29		-	
	2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	W				2.0	0.12		-	
	3 配管・配線材の更新必要間隔	W				3.0	0.29		-	
	4 主要設備機器の更新必要間隔	W				2.0	0.29		-	
	2.3 適切な更新						-		-	
	1 床・屋根・外壁仕上げ材の更新						-		-	
	2 配管・配線材の更新						-		-	
	3 主要設備機器の更新						-		-	
2.4 信頼性	2.4 信頼性					2.6	0.19		-	
	1 空調・換気設備					3.0	0.20		-	
	2 給排水・衛生設備					3.0	0.20		-	
	3 電気設備					3.0	0.20		-	
	4 機械・配管支持方法					1.0	0.20		-	
	5 通信・情報設備					3.0	0.20		-	

スコアシート		重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
3 対応性・更新性					2.6	0.29	3.3	1.00	3.2
3.1 空間のゆとり				階高2900mm以上。	-	-	3.6	0.50	
1 階高のゆとり					-	-	4.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ					-	-	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性					2.6	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性					2.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性					2.0	0.17	-	-	
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.22	-	-		
Q-3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	1.8	
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.40	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮				2.0	0.20	-	-	2.0	
3 地域性・アメニティへの配慮				1.5	0.40	-	-	1.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				2.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上				1.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性								3.3	
LR-1 エネルギー								5.0	
1 建物の熱負荷抑制				W	-	0.40	-	4.5	
2 自然エネルギー利用					2.5	0.20	-	2.5	
2.1 自然エネルギーの直接利用				W	2.0	0.50	-		
2.2 自然エネルギーの変換利用				W	3.0	0.50	-		
3 設備システムの高効率化				W	5.0	0.40	-	5.0	
4 効率的運用					-	-	-	-	
4.1 モニタリング				W	-	-	-	-	
4.2 運用管理体制				W	-	-	-	-	
LR-2 資源・マテリアル					-	0.30	-	2.8	
1 水資源保護					3.0	0.15	-	3.0	
1.1 節水				W	3.0	0.60	-		
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40	-		
1 雨水利用システム導入の有無				W	3.0	0.67	-		
2 雑排水再利用システム導入の有無				W	3.0	0.33	-		
2 低環境負荷材					2.8	0.85	-	2.8	
2.1 資源の再利用効率					2.3	0.35	-		
1 躯体材料の再利用効率				W	3.0	0.67	-		
2 非構造材料の再利用効率				W	1.0	0.33	-		
2.2 持続可能な森林から産出された木材				W	2.0	0.04	-		
2.3 有害物質を含まない材料				3.0	0.08	-	-		
2.4 既存建築躯体などの再利用				W	3.0	0.18	-		
2.5 部材の再利用可能性				W	3.0	0.18	-		
2.6 フロン・ハロンの回避					3.5	0.18	-		
1 消火剤				W	4.0	0.50	-		
2 断熱材				W	3.0	0.50	-		
3 冷媒				W	-	-	-		
LR-3 敷地外環境					-	0.30	-	2.4	
1 大気汚染防止				W	3.0	0.10	-	3.0	
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.05	-	3.0	
2.1 騒音					3.0	1.00	-		
2.2 振動					-	-	-		
2.3 悪臭					-	-	-		
3 風害、日照障害の抑制					1.6	0.10	-	1.6	
3.1 風害の抑制					1.0	0.70	-		
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.30	-		
4 光害の抑制					5.0	0.05	-	5.0	
5 温熱環境悪化の改善				W	1.0	0.30	-	1.0	
6 地域インフラへの負荷抑制					3.3	0.40	-	3.3	
6.1 雨水処理負荷抑制				W	3.0	0.30	-		
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-		
6.3 交通負荷抑制					4.0	0.30	-		
6.4 廃棄物処理負荷				W	3.0	0.30	-		

■ LR-1 用途別得点表		集合住宅	—	—	—	面積按分 総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		4,327 m2	—	—	—	5.0
3 設備システムの ERRIによる評価		5.0	—	—	—	5
高効率化 個別設備による評価		5.0	—	—	—	
3.1 空調設備		—	—	—	—	—
3.2 換気設備		—	—	—	—	—
3.3 照明設備		5.0	—	—	—	—
3.4 給湯設備		5.0	—	—	—	—
3.5 昇降機設備		3.0	—	—	—	—